

製品名

HP Advanced Server V5.1B for UNIX

製品概要

説明

Advanced Server for UNIX (ASU) ソフトウェアは、Tru64 UNIX オペレーティング・システムが稼働するシステムと Windows オペレーティング・システムが稼働するシステムとの間でシームレスな相互運用を提供する Tru64 UNIX のレイヤード・アプリケーションです。

ASU ソフトウェアは、Tru64 UNIX Version 5.1A 以降のオペレーティング・システムが稼働するシステム上で、ファイル、プリント、セキュリティ、および管理サービスなどの Windows[®] NT Version 4.0 サーバ・サービスを実現します。ASU ソフトウェアを実行している Tru64 UNIX システムは、他の Windows システムおよび Windows システムのユーザからは Windows NT Version 4.0 サーバのように見えます。

Windows のコマンドとユーティリティを使用して、ASU ソフトウェアを管理したり、UNIX ベースのファイル・システムおよびプリンタを Windows ユーザが共有として利用できるようにすることができます。Windows ユーザは、PC システムを変更しなくてもそれらの共有にアクセスできます。

ASU ソフトウェアには、次のような機能があります。

- 高可用性とスケーラビリティ。信頼性の高い HP TruCluster Server ソフトウェアを使用することにより、高可用でスケーラブルなディスク共有、プリンタ共有、および Windows NT Version 4.0 の PDC サービスも提供することができます。
- Windows ドメイン・コントローラのサポート。ASU ソフトウェアは、Windows NT Version 4.0 のプライマリ・ドメイン・コントローラ (PDC)、バックアップ・ドメイン・コントローラ (BDC)、またはメンバ・サーバとして構成することができます。Windows 2000 環境では、ASU ソフトウェアを BDC (Windows 2000 ドメイン・コントローラが混在モードで稼働するように構成されている場合) またはメンバ・サーバとして構成することができます。また、ASU ソフトウェアは、Windows 2000 Professional Workstation のセットに対する PDC としても動作することができます。
- 信頼関係。信頼関係に加わるように ASU ソフトウェアを構成することができます。
- Windows 管理ツールからの管理。ネイティブの Windows NT Version 4.0 管理ツールや、Windows 2000 Microsoft Management Console (MMC) Active Directory Computers and Users スナップ・インを使用して、ファイル共有やプリンタ共有、およびユーザ・アカウントを作成できます。
- Windows NT セキュリティ。ディスク共有に Windows NT Version 4.0 のアクセス権を設定することができます。ユーザは、個々のファイルに NT アクセス制御リスト (ACL) のアクセス権を設定できます。また、Windows NT のローカルおよびグローバル・グループを設定することもできます。
- Windows 2000 の相互運用性。Windows 2000 Active Directory を使用して、シングル サインオンの際に、Tru64 UNIX ユーザ・アカウントおよびグループ情報を解決することができます。
- ネットワーク情報サービス (NIS) を使用して、Tru64 UNIX ユーザ・アカウントを作成することができます。
- 無料の 2 ユーザ接続。
- 共通インターネット・ファイル・システム (CIFS) のサポート。
- 各国語サポート。
- Windows 2000 および Windows XP クライアントのサポート。
- クライアント・ライセンスのクラスタ単位での管理。

機能

ファイル・システムの共有

ASU がインストールされている Tru64 UNIX 上にマウントされている次のファイル・システムを、Windows 95, Windows 98, Windows NT, Windows 2000, および Windows XP のユーザが、80 文字までの英数字の共有名を持つディスク共有として利用できるようにすることができます。

- HP の Advanced File System (AdvFS)
- UNIX ファイル・システム (UFS)
- ネットワーク・ファイル・システム(NFS) - ASU ソフトウェアでは、制限されていないネットワーク・ファイル・システムをディスク共有として自動的にエクスポートするユーティリティが提供されています。
- CD-ROM ファイル・システム (CDFS) 読み取り専用

ASU ディスク共有は Microsoft LAN Manager Extended Server Message Block (SMB) プロトコルに基づいています。このプロトコルにより、Windows ユーザは、Windows Explorer などのネイティブの Microsoft ユーティリティを使用して、ASU ディスク共有に接続できるようになります。一度接続すると、そのディスク共有に関連付けられているファイル・システムは、Windows ユーザのローカルなコンピューティング環境に対する透過的な拡張のように見えます。

他の種類のネットワーク・ユーザは、ASU ディスク共有のファイルにアクセスできます。たとえば、Tru64 UNIX の対話型のユーザは、ASU ディスク共有に格納されているテキスト・ファイルにアクセスすることができます。

Tru64 UNIX プリンタの共有

ASU ソフトウェアがインストールされている Tru64 UNIX サーバによってホストされているプリンタを、プリンタ共有として Windows ユーザが使用できるようにすることができます。

ユーザは、「プリンタの追加ウィザード」など Microsoft のユーティリティを使用して、ASU のプリンタ共有を使用するように Windows システムを構成します。ASU ソフトウェアは、Windows クライアント用にサポートされているプリンタ・ドライバをディスク共有に格納します。その後、プリンタ・ドライバが自動的にダウンロードされて、クライアントが利用できるようになります。

一度構成すると、プリンタは、Windows ユーザのローカルなコンピューティング環境に対する透過的な拡張のように見えます。

HP TruCluster Server ソフトウェアのサポートによる高可用性とスケーラビリティ

HP TruCluster Server ソフトウェアを実行している Tru64 UNIX システム上に ASU ソフトウェアをインストールすることにより、スケーラビリティおよび可用性の高いファイル、プリント、および Windows NT Version 4.0 ドメイン・コントローラのサービスを提供することができます。ASU は、シングル・インスタンスまたはマルチ・インスタンス・モードで、TruCluster Server バージョン 5.0 以降のソフトウェアとともに動作します。

TruCluster Server V5.0 のシングル・インスタンス・モードでは、ASU サーバは、一度に 1 つのクラスタ・メンバ上だけで実行されます。そのクラスタ・メンバに障害が起こると、ASU サーバは、自動的に別のクラスタ・メンバに再配置されて、クライアントは透過的に再接続することができます。

TruCluster Server V5.0 のマルチ・インスタンス・モードでは、ASU サーバは、同時に複数のクラスタ・メンバ上で実行されますが、クライアントに対しては 1 つの ASU サーバのように見えます。TruCluster ソフトウェアは、ASU ソフトウェアを実行しているすべてのクラスタ・メンバにクライアント接続を分散します。1 つのクラスタ・メンバに障害が起こると、クライアントは別のクラスタ・メンバに透過的に再接続することができます。

機能(続き)

セキュリティ

ASU ソフトウェアは、Windows NT ネットワーク・セキュリティ・モデルのみ、または Windows NT と Tru64 UNIX のネットワーク・セキュリティ・モデルを組み合わせでサポートすることにより、柔軟性のあるセキュリティを提供します。

ASU ソフトウェアでは、Windows NT ファイル共有レベル・セキュリティ (Windows NT のローカルおよびグローバル・グループのサポートを含む) および個々のファイル上の Windows NT ACL アクセス権の両方をサポートします。

Windows NT ネットワーク・セキュリティ・モデルのみを使用している場合は、Windows NT のユーザ・アクセス権だけがチェックされます。Tru64 UNIX のユーザ・アカウントおよびファイル・レベル・セキュリティは無視されます。

ASU 共有で作成されたファイルおよびディレクトリが親ディレクトリから Tru64 UNIX のアクセス許可を継承するように ASU サーバを構成することができます。

セキュリティを組み合わせで使用している場合には、ユーザは2つのアカウントを持ちます。つまり、ユーザが作成するドメイン・ユーザ・アカウントと、ASU ソフトウェアが自動的に作成する Tru64 UNIX ユーザ・アカウントです。

ASU ソフトウェアでは、Tru64 UNIX と Windows NT Version 4.0 ドメイン・ユーザ・アカウントのパスワードを統合するための3つのオプションが提供されています。

- Tru64 UNIX のユーザ・アカウントおよびグループ情報を解決するための Windows 2000 Active Directory。このオプションは、Windows 2000 オペレーティング・システムを実行しているシステム上に Windows 2000 Active Directory があり、Tru64 UNIX システムに HP Single Sign On (SSO) ソフトウェアがインストールされていることを必要とします。
- Tru64 UNIX のための Windows NT 認証。このオプションは、ドメイン・ユーザ・アカウント名とパスワードを使用して、Tru64 UNIX の対話型ユーザを認証できるようにする Tru64 UNIX セキュリティ・モジュールをインストールします。このオプションは、Tru64 UNIX Version 5.0 以降のオペレーティング・システムが稼働しているシステム上でのみ利用できます。
- Tru64 UNIX とドメイン・ユーザ・アカウントのパスワードの統合。このオプションが有効になっている場合、ユーザの Tru64 UNIX ユーザ・アカウント・パスワードまたは UNIX NIS パスワードは、関連付けられているドメイン・ユーザ・アカウント・パスワードと自動的に同期します。Windows ユーザは、ネイティブの Windows NT または Windows 95/98 の「パスワードの変更」画面を使用して、パスワードを変更します。このオプションを使用する場合には、Windows NT Version 4.0 ドメインで、ASU サーバが PDC として実行されている必要があります。

ASU ソフトウェアでは、スタンドアロン Tru64 UNIX 環境、または Tru64 UNIX と Windows NT の混在環境において、PDC、BDC、またはメンバ・サーバとなる Tru64 UNIX システムのサポートを含め、Windows NT Version 4.0 ドメイン・コントローラのフル・サポートを提供しています。Windows 2000 ドメインで動作している場合は、ASU サーバを混在モードでメンバ・サーバまたは BDC として構成できます。

ASU ソフトウェアは、Windows NT Version 4.0 の信頼関係もサポートしており、他のドメイン内の ASU または Windows NT リソースへアクセスするための企業単位のアクセス権を付与できるようにします。また、ASU では、Windows NT のローカルおよびグローバル・グループをサポートすることにより、ファイルおよびプリンタ共有へのアクセス管理を簡略化します。

ASU ソフトウェアでは netlogon サービスを実行します。このサービスにより、ユーザがドメイン内で作成する各ディスクまたはプリンタ共有接続のためにパスワードを入力する必要がなくなります。

機能 (続き)

各国語サポート

ディスクおよびプリンタ共有名、ASU ユーザおよびグループ名をさまざまな言語で表示するように、ASU ソフトウェアを構成することができます。たとえば、Windows システムでフランス語版の Windows を実行している場合には、情報をフランス語で表示するように ASU ソフトウェアを構成することができます。

ASU ソフトウェアは、Tru64 UNIX オペレーティング・システムがサポートするほとんどの言語をサポートします。

ネットワーク・トランスポートのサポート

ASU ソフトウェアでは、次のネットワーク・トランスポート・ソフトウェアを提供または使用のサポートをしています。

- NetBIOS over TCP/IP は、ローカルおよびワイド・エリア・ネットワーク用にシステムにインストールされている TCP/IP トランスポート・ソフトウェアを使用します。
- NetBEUI トランスポートは、ローカル・エリア・ネットワークに対してのみ使用されます。

ASU ソフトウェアは、次の方法のいずれかまたはすべてを使用して、コンピュータの TCP/IP 名とアドレスを解決するように構成されている場合、経路指定されたワイド・エリア TCP/IP ネットワークに加わることができます。

- Microsoft WINS サーバ。ASU ソフトウェアを名前解決のために一次 WINS サーバを使用する WINS クライアントとして構成できます。一次 WINS サーバが利用できず、二次 WINS サーバが構成されている場合、ASU サーバは二次 WINS サーバを使用します。
- ドメイン・ネーム・サーバ (DNS)。
- lmhosts ファイル。各システムの lmhosts ファイルを編集して、ASU サーバが通信する必要がある各システムの NetBIOS 名および TCP/IP アドレスを含むエントリを追加します。

管理

次のような Windows の管理ツールを使用することにより、Windows システムから ASU ソフトウェアを管理することができます。

- ドメイン ユーザー マネージャ —— ドメイン・ユーザ・アカウントおよびグループの作成および管理を行います
- サーバー マネージャ —— ディスク共有の作成および管理を行います。
- イベント ビューア —— ASU イベントを表示します。
- Windows 2000 MMC Active Directory Computers and Users スナップ・イン

ASU ソフトウェアの管理は、Tru64 UNIX Version 5.1A 以降のソフトウェアが稼働し、ASU ソフトウェアがインストールされているシステムで net コマンドを使用することにより、行うことができます。

また、Tru64 UNIX Version 5.0 以降のソフトウェアが稼働し、ASU ソフトウェアがインストールされているシステムでは、省略時の Tru64 UNIX Motif ベースの GUI ツール (dxaccounts, dxfileshare, dxprint など) を使用することもできます。Tru64 UNIX SysMan イベント・ビューアを使用すると、ASU サーバに送信したプリント・ジョブに関する状態情報を表示することができます。

インストールおよび構成

ASU ソフトウェアは、Tru64 UNIX の setid インストール・ユーティリティを使用してインストールします。ASU ソフトウェアの構成には、asusetup ユーティリティを使用します。

ほとんどの ASU 構成値は、ASU レジストリと呼ばれる中央のデータベースに格納されますが、lanman.ini 構成ファイルに格納されるものもあります。ASU レジストリは、Windows NT regedit32 ユーティリティまたは ASU ソフトウェアで提供されているいずれかのレジストリ・エディタを使用して、表示および管理することができます。

ハードウェア要件

ASU ソフトウェアは、Tru64 UNIX オペレーティング・システムのバージョン 5.1A 以降の『QuickSpecs』に記述されているように、Alpha システムでサポートされています。

サポートされているシステム、コンポーネント、および周辺装置の完全な一覧については、Tru64 UNIX オペレーティング・システムの『QuickSpecs』を参照してください。

ハードウェア要件 (続き)

メモリ要件

Tru64 UNIX オペレーティング・システムに必要なメモリに加え、ASU ソフトウェアでは、最低 64 MB のメモリを必要とします (推奨)。ただし、ASU ソフトウェアが企業環境で使用される場合、メモリ要件は、ASU サーバがサポートするクライアントおよび共有の数に基づいて異なります。

サーバ・プロセスごとに、最低 4 MB のメモリを推奨します。省略時の設定では、各サーバ・プロセスは 1 から 8 までのクライアントをサポートできます。メモリ要件を最小限にするため、各サーバ・プロセスで数多くのクライアントをサポートできるように ASU ソフトウェアを構成すると、必要とするサーバ・プロセスの数が少なくなります。

これらのメモリ要件は、最低限の要件にすぎません。システムの CPU、サーバを使用するクライアント数とそのアクティビティ、およびシステムで実行されている他のアプリケーションに基づいて、メモリ要件は大きく異なります。

ディスク容量の要件

Tru64 UNIX オペレーティング・システムで必要とするディスク容量に加え、ASU ソフトウェア用に最低限 40 MB のディスク容量がシステム・ディスク上に必要です。

ASU のディスク・サイズに関する要件は、ユーザのシステム環境、構成、およびソフトウェア・オプションによって異なります。ASU 構成データベースを作成または拡張したり、ユーザ・ファイルの作成時には、追加のディスク容量が必要になります。

ネットワーク・インタフェース・コントローラ

ASU ソフトウェアでは、少なくとも 1 つのネットワーク・インタフェース・コントローラが必要です。

ASU ソフトウェアは、Tru64 UNIX オペレーティング・システムでサポートされているすべての 10/100 イーサネット、FDDI、トークン・リング、ATM、およびギガビット・イーサネット・コントローラをサポートしています。

オプションのハードウェア

ASU ソフトウェアでは、Tru64 UNIX オペレーティング・システムのバージョン 5.1A 以降でサポートされているプリンタと、Windows ドライバと互換性のあるプリンタをサポートしています。

ソフトウェア要件

ASU ソフトウェアでは、Tru64 UNIX オペレーティング・システムのバージョン 5.1A 以降が必要です。

オプションのソフトウェア

ASU ソフトウェアは、次のようなオプションのソフトウェアをサポートしています。

Tru64 UNIX TruCluster ソフトウェア

TruCluster Server Software バージョン 5.x 以降

関連するクライアント・ソフトウェア

次のソフトウェア製品から ASU ディスクおよびプリンタ共有にアクセスできます。

- Windows XP
- Windows 2000
- Windows NT Version 3.5, Version 3.51, および Version 4.0
- Windows 95 または Windows 98
- Windows for Workgroups Version 3.11
- DOS, Windows, および OS/2 用の LAN Manager Version 2.x ワークステーション・ソフトウェア

将来のシステム拡張に対する考慮

この製品の将来のバージョンで必要となる最低限のハードウェアおよびソフトウェア要件は、現在のバージョンの要件とは異なっている可能性があります。

ソフトウェアのライセンス

QuickSpecs に記述されている Advanced Server for UNIX のバージョンは、マイナー機能バージョン・リリースとして分類されます。

ASU のライセンスでは、この QuickSpecs に記述されているソフトウェアを使用する権利が提供され、弊社の標準販売約款中のライセンス規定に基づいて提供されます。以前のバージョンのライセンスは、新バージョンを使用する権利のあるサービス契約をご購入されるか、またはアップデート・ライセンスをご購入されることにより、本バージョンにアップデートする必要があります。

ASU ソフトウェアには、無料の 2 ライセンス接続が提供されているので、ASU ソフトウェアをインストールして構成すると、直ちに使用することができます。ASU サーバまたはクラスタに接続する各クライアントにはライセンスが必要です。

追加の ASU ライセンスは、ASDU-CONNECT と呼ばれる PAK (product authorization key) 形式で購入し、Tru64 UNIX の LMF (License Management Facility) にロードします。ASDU-CONNECT PAK は、ASU サーバまたは ASU クラスタへの接続を予定しているクライアント数に基づいて購入します。たとえば、ASU サーバに接続する最大 100 のクライアントを予定している場合は、そのサーバについて 100 ユーザのライセンスが必要になります。あるいは、ASU サーバに接続する最大 100 のクライアントを予定している場合は、そのクラスタについて 100 ユーザのライセンスが必要になり、ソフトウェアはクラスタのメンバ間でクライアント・ライセンスを管理します。

ASU ソフトウェアを実行する各システムには、ASDU-CONNECT PAK が必要です。コンパックのライセンス についての詳細は、HP の各支店/営業所にお問い合わせください。

注文情報

次の表に、ASDU-CONNECT PAK のユーザ数と注文番号を示します。

| 同時に接続するユーザ数 | ライセンス |
|-------------|-------------|
| 1 | QL-5U29M-3B |
| 10 | QL-5U29M-3C |
| 25 | QL-5U29M-3D |
| 50 | QL-5U29M-3E |
| 100 | QL-5U29M-3F |
| 250 | QL-5U29M-3G |
| 500 | QL-5U29M-3H |
| 1000 | QL-5U29M 3J |

配布メディアとドキュメント

ASU のソフトウェアとオンライン・ドキュメント (英語版) は、「Tru64 UNIX Associated Products Volume 2」CD-ROM で配布されます。日本語版のドキュメントは Tru64 UNIX の「日本語追加機能」CD-ROM で提供されています。

ソフトウェア製品サービス

HP からさまざまなサービス・オプションが提供されています。詳細については、弊社の各支店/営業所にお問い合わせください。

ソフトウェアの保証

本ソフトウェア製品については、コンパック所定のソフトウェア保証基準に定められた保証が提供されます。

上記の内容は、リリース時点の情報です。最新の情報については、コンパックの各支店/営業所にお問い合わせください。

© 2002 Hewlett-Packard Company

Microsoft および Windows NT は、米国 Microsoft 社の商標です。UNIX は、The Open Group の米国ならびに他の国における商標です。このドキュメントに記載されているその他の製品名は、各社の商標または登録商標です。

本仕様書の著作権は日本ヒューレット・パッカード株式会社が保有しており、本仕様書中の解説および表は日本ヒューレット・パッカードの文書により許可なしに、その全体または一部を、いかなる場合にも再版あるいは複製することを禁じます。

また、本仕様書に記載されている事項は、予告なく変更されることがありますので、あらかじめご承知おきください。万一、本仕様書の記述に誤りがあった場合でも、弊社は一切その責任を負いかねます。

日本ヒューレット・パッカードは、弊社または弊社の指定する会社から納入された機器以外の機器で対象ソフトウェアを使用した場合、その性能あるいは信頼性について一切責任を負いかねます。

本仕様書で解説するソフトウェア (対象ソフトウェア) は、所定のライセンス契約が締結された場合に限り、その使用あるいは複製が許可されます。